

miratap

コンパクトキッチン

プレーン K プティ

組立設置説明書 01-PLK01S-09

設置前に、この組立設置説明書と商品同梱の各説明書をよくお読みのうえ、正しく設置してください。
本体や機器に付属の取扱説明書は、設置完了後にお客様にお渡しください。

●安全上のご注意

ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果（傷害、物損）に結びつくおそれがあります。必ずお守りください。

禁止 **実行** **注意**
お守りいただく内容を上の記号で区分し、説明しています。

警告 「死亡または重傷を負うおそれがある」 内容

- 分解・改造はしないでください。
思わぬ事故の原因になることがあります。
- ステンレス製ワークトップを取扱うときは、必ず保護手袋をしてください。
切断面に触ると、ケガをするおそれがあります。
- キャビネット・レンジフードなどの設置は、建築壁の構造を確かめて説明書どおりに正しく行ってください。
落下し、ケガをするおそれがあります。
- レンジフード横には不燃ウォールキャビネットを使用してください。
（レンジフード・吊戸棚の設置条件は各自治体の条件などにより異なる場合がありますので、詳細は管轄の消防署などにお問い合わせください。）
火災の原因になることがあります。
- 電気工事・ガス工事・水道工事は、関連する法令・規定に従って、必ず「有資格者」が行ってください。
火災・感電・ガス漏れ・水漏れの原因になることがあります。
- 組込まれる電気製品・加熱機器・レンジフード・その他機器については、各説明書および本体の表示事項を守り、正しく設置してください。
思わぬ事故や故障の原因になることがあります。

注意 「傷害を負うことや物的損害が発生するおそれがある」 内容

- 排水ホースは、U字型に曲げたり、折り曲げて取付けないでください。
排水能力の低下で、シンクから水があふれ、床を汚す原因になることがあります。
- 通水後、各接続部などに漏水がないか、確認を行ってください。
水漏れや湿気で、キャビネット・床などが腐る原因になることがあります。
- 防臭キャップ・排水器具・排水ホースの取付けおよび給排水管の接続を確実に行ってください。
水漏れや湿気で、床などが腐る原因になることがあります。
- 設置の仕上げに使用する溶剤・その他薬品類は、各注意表示に従って正しくお使いください。
誤った使い方をすると、人体に影響が出たり、使用部材の損傷や劣化の原因になることがあります。
- 組立設置完了後は、扉のがたつきや丁番のゆるみのないことを必ず確認してください。
落下し、ケガをするおそれがあります。
- 作業時にワークトップの上に乘らないでください。
変形、破損の原因となります。

2 設置前の注意・確認

《設置前のご注意》

- 重量のある商品や荷姿の大きな商品があるため、受取りの準備をお願いします。
また、商品の品質確保のため、搬入は必ず手運びで行ってください。
※ 車上渡しとなります。必ず2人以上で手運びにて搬入してください。
- 商品の搬入経路を確保してください。
- 商品を開梱して、外観に損傷がないことを確認してください。
※ 設置後の損傷は保証対象外となります。
- 引渡し完了まで、梱包の段ボールなどで商品を養生してください。
※ 養生テープは商品に直接貼らないでください。

《設置前の確認》

設備位置が図面どおりか、以下の項目を確認してください。

- 設置場所の間口寸法・床の水平・壁の垂直・コーナー部の直角度
※ 水平・垂直・角度などの精度が出ていないと仕上げが悪くなり、使用時の安全性にも影響します。
- 窓枠や建具の位置および寸法
- 取付用下地の位置および寸法（枕木 45mm×100mm 以上の強度のある硬い木材または 12mm 以上の合板）
- 必要な給水給湯管・排水管・ガス配管・電気配線の位置および接続方法
- ガス種・電圧（100V/200V）・周波数
- レンジフード用の開口（ダクト）の位置および寸法
- 火災予防条例に準拠したレンジフード・コンロの設置場所と可燃物の離隔寸法

- **キャビネット・レンジフードなどを取付ける取付用下地（枕木 45mm×100mm 以上または 12mm 以上の合板）が指定どおりに使用されていることを確認してから取付けてください。**
（取付用枕木に十分なネジ保持力がないと、使用中に落下し、ケガをするおそれがあります）

●総重量（kg）

【ベースキャビネット】

幅	W900	W1200	W1500	W1800
重量	34 kg	43 kg	49 kg	53 kg

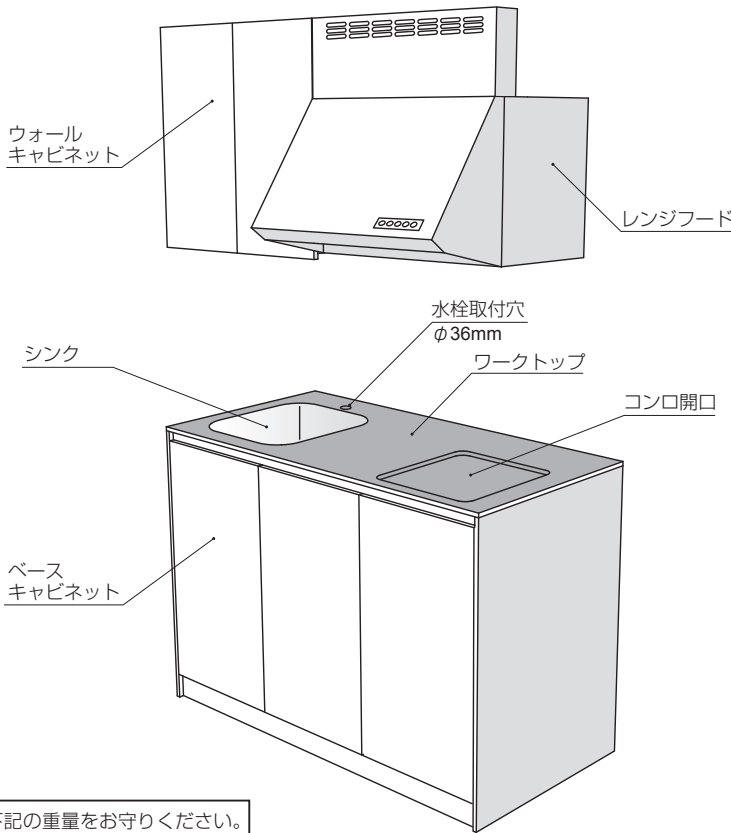
【ウォールキャビネット】

幅		W300	W450	W600	W750	W900	W1200
重量	D366.5	13 kg	—	21 kg	—	29 kg	34 kg
	D450	14 kg	18 kg	23 kg	27 kg	31 kg	37 kg

1 各部の名称

◎プレーン K プティ

ウォール型



耐荷重については、下記の重量をお守りください。
・棚板（底板）1 枚につき 8kg まで

●プレーン K 付属品

【ベースキャビネット】

名 称	仕様・品番	個 数			
		W900	W1200	W1500	W1800
皿木ネジ	φ4.5×L63 ユニクロ	4	6	6	6
ワッシャー	φ5.3 ユニクロ	4	6	6	6
ネジキャップ	白／黒	4	6	6	6
パンボン	59.1200.0000	4	6	6	8

【ウォールキャビネット】

名 称	仕様・品番	個 数					
		W300	W450	W600	W750	W900	W1200
皿木ネジ	φ4.5×L63 ユニクロ	4	4	6	6	6	10
ワッシャー	φ5.3 ユニクロ	8	8	10	10	10	14
ネジキャップ	白	8	8	10	10	10	14
パンボン	59.1200.0000	2	2	4	4	4	6
皿木ネジ	φ4.1×L28 ユニクロ	4	4	4	4	4	4

3 設置手順



- 取付け時には扉を取外して作業を行ってください。また扉に汚れやキズが付かないように養生をして保管してください。
- ネジ固定は、締めすぎによる空まわりをしないようにしてください。

1. ウォールキャビネット・レンジフードの取付け

① 取付用墨出し

仕上り床面を基準に、ウォールキャビネットの下端（または上端）の位置に墨出しします。

② ウォールキャビネットの壁固定用下穴加工

ウォールキャビネットの背板に壁固定用ネジの下穴（φ5）を開けてください。

- W1200mm：上下計 10 ケ所
- W600～W900mm 以上：上下計 6 ケ所
- W300mm・W450mm：上下計 4 ケ所

③ エンドパネルの取付け下穴加工（扉ブラックの場合）

エンドパネルを取付けする側板に取付用の下穴（φ4.5）を開けてください。

④ エンドパネルの取付け（扉ブラックの場合）

エンドパネルをキャビネットの内側から取付ネジ L28 で固定してください。

※ ワッシャー、ネジキャップを必ず使用してください。ワッシャーを使用しないで固定した場合、突き抜ける可能性があります。

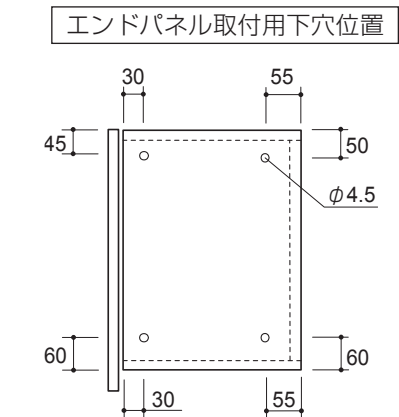
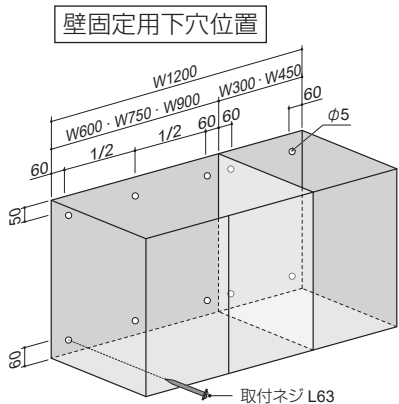
⑤ ウォールキャビネットの取付け

ウォールキャビネットを取付用の墨に合わせ、取付ネジ L63 で壁面へ固定してください。

※ ワッシャー・ネジキャップを必ず使用してください。ワッシャーを使用しないで固定した場合、突き抜ける可能性があります。

⑥ レンジフードの取付け

レンジフードに付属の説明書どおりに、正しく取付けてください。



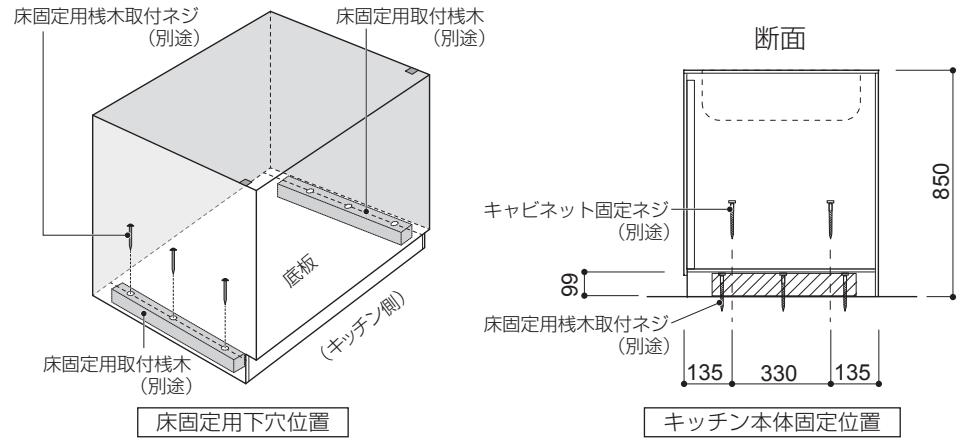
2. ベースキャビネットの取付け

- ベースキャビネットの水平レベルを確認して固定してください。
- ※ ワッシャー・ネジキャップを必ず使用してください。
 - ※ 配管・配線への干渉がないことを確認してから固定してください。

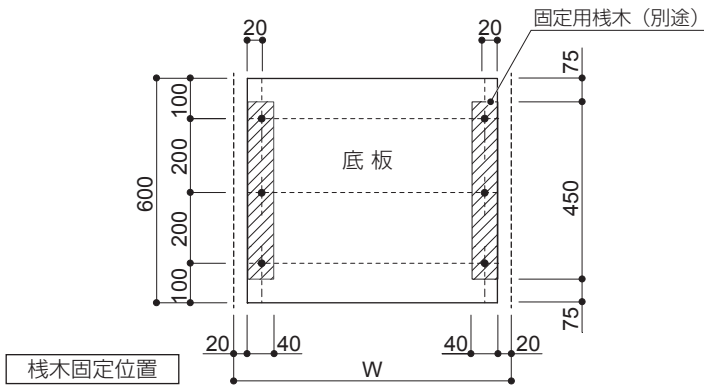
① ベースキャビネットの取付方法

《アイランド型 / ペニンシュラ型の場合》

- ① 床固定用取付棧木（別途）を下図のように、床面へネジ（別途）にて固定してください。
- ② 床に固定した取付用棧木（別途）の位置に合わせて、キャビネットを被せるように設置し、両サイドのキャビネット底板からネジ（別途）で固定してください。
※ 床配管・配線および床暖房設備への干渉がないことを確認してから固定してください。



1. 幅 40mm、高さ 99mm、長さ 450mm の棧木（別途）を床面にネジで固定します。
※ 床の不陸などに合わせて棧木の高さを調整してください。
2. キッチン本体をかぶせるように設置し、底板の上からネジで固定してください。



4 設置後の調整・確認

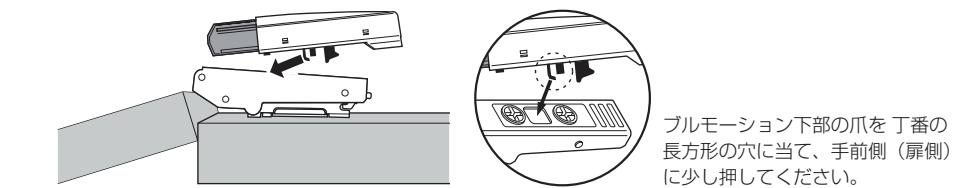
《各部の調整》

設置完了後は、扉などに、がたつき・緩み・傾きがないことを確認してください。調整が必要な場合は、下記の要領で調整してください。

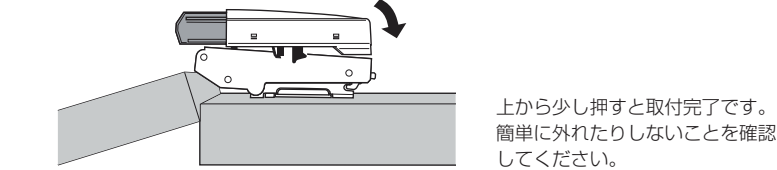
《クリップ式ブルモーション取付け・取外し方法》

〈取付け方〉

- ① 茶色の爪を丁番の角穴に入れ、ブルモーション前方を固定し後方を押し込んでください。
※ 無理に押し込むと茶色の爪が変形して丁番に取付けられなくなったり、簡単に外れたりするようになります。絶対に爪を曲げないように取付けてください。

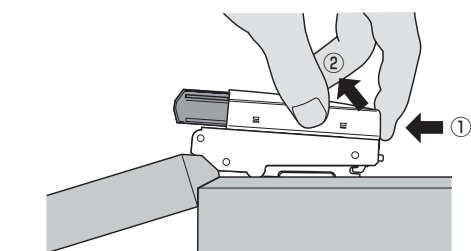


- ② 「カチャ」という音を確認して下さい。



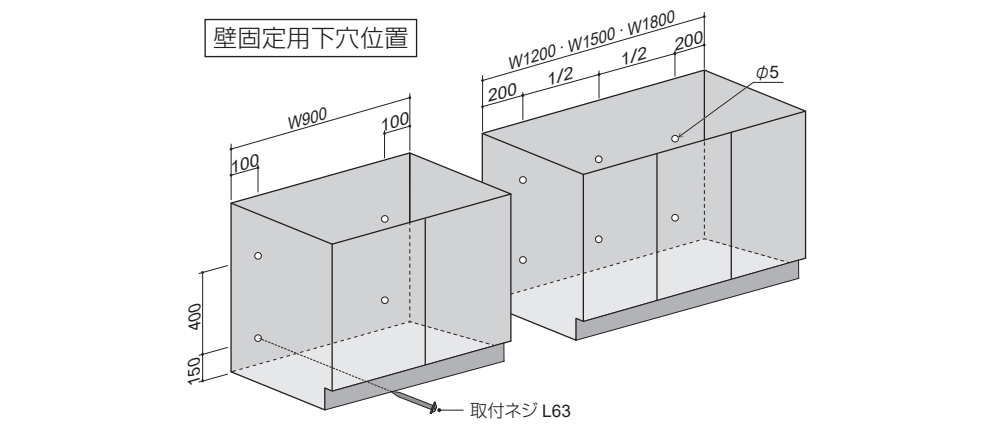
〈取外し方〉

- ① ブルモーション先端部を上を持ち上げながら手前に引いてください。
※ 必ず作業用手袋を着用してください。



《ウォール型の場合》

- ベースキャビネットの背板に、壁取付用ネジの下穴（φ 5）を開け、取付ネジ L63 で壁面へ固定してください。
- 上下計 6 ケ所（W900 は計 4 ケ所）



② 水栓金具の取付け

水栓金具に付属の説明書どおりに、正しく取付けてください。

③ 配管・配線の取出し穴加工

ベースキャビネットの底板点検口または背板に、必要に応じた配管・配線の取出し穴を開けてください。

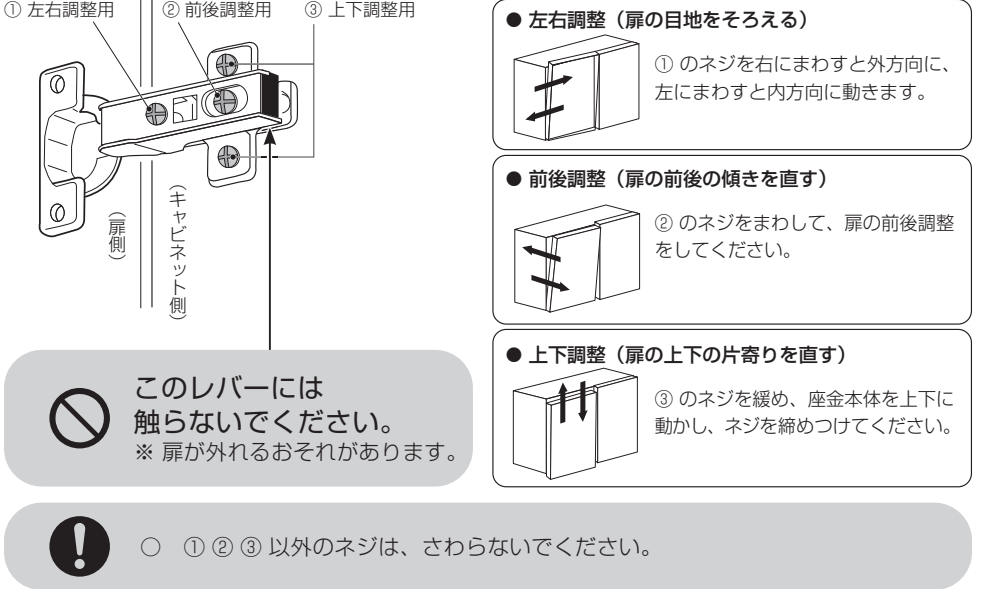
3. 機器類の取付け

① 各種機器の取付け

各種機器に付属の説明書どおりに、正しく取付けてください。

《扉丁番の調整》

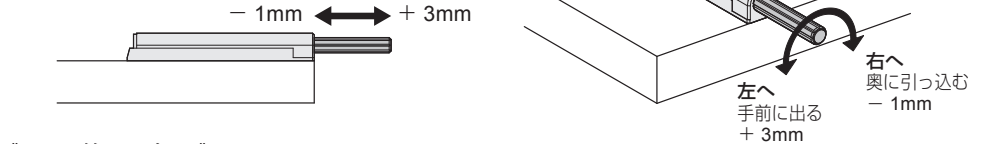
微調整が必要な場合は、丁番のネジ①②③をまわして調整してください。



《プッシュラッチの調整》〈ウォールキャビネット D:450〉

微調整が必要な場合は、プッシュラッチの先端部を引き出した状態で左右にまわして、飛出し代を調整してください。

- 左へまわす：飛出し代が大きくなる（+ 3mm）
- 右へまわす：飛出し代が小さくなる（- 1mm）



《設置後の確認》

- 設置状況の再確認
 - 棚板・引出し・扉が、確実に取付けられていることを確認してください。
 - 水栓金具・排水器具が、確実に取付けられていることを確認してください。
 - 必ずシンクと排水トラップ接合部、および給排水接続部の水漏れ検査を行ってください。
- 設置後のクリーニング
 - キャビネットや扉のホコリ・汚れは、柔らかい布で拭き取ってください。

miratap

株式会社 ミラタップ miratap inc.

- お客様相談センター 受付時間はホームページにて最新情報をご確認ください。
<https://www.miratap.co.jp>
TEL: 0120-468-838 FAX: 0120-382-096

